



## リンスでかみの毛が、さらさらになるのはなぜ

### シャンプーは、洗たくの洗剤と同じようなもの

シャンプーは、洗たくに使う洗剤と同じような種類のものです。洗たくに使う洗剤は、よごれがよく落ちるようにするために、アルカリ性を強くしてあります。これに対してシャンプーは、かみの毛をいためないようにするために、中性に近くつくってあります。

洗剤は、水によくなじむ部分と、油によくなじむ部分からできています。洗たく物に、油のような水にとけないよごれがついていると、油によくなじむ部分が、そのよごれをとりかこみ、細かいつぶにして、水の中に散らばらせます。このようにして、水にとけないよごれも、洗剤で落とすことができます。

### リンスの脂肪分（油）がかみの毛につくから

シャンプーでかみの毛を洗うと、シャンプーが洗剤と同じようなはたらきをして、かみの毛の表面の脂肪分（油）を洗い流してしまうので、かみの毛がかさかさになります。

シャンプーでかさかさになった、かみの毛をしっとりさせるのに、リンスを使います。リンスには、脂肪分（油）が混ぜられています。水になじむ部分と、脂肪になじむ部分があります。リンスは、かみの毛の表面をぬらしながら、かみの毛に脂肪分をあたえていきます。

このようなわけで、リンスを使うと、かみの毛に脂肪分がのり、かみの毛がさらさらになります。（監修・青木 国夫）

